トウガラシ末

生薬の性状の項を次のように改める.

生薬の性状　本品は黄赤色を呈し，弱い特異なにおいがあり，味はやくように辛い.

本品を鏡検〈*5.01*〉するとき，油滴及び黄赤色の有色体を含む柔組織の破片，厚いクチクラを伴う果皮外面の表皮の破片，側壁が波状に湾曲する果皮内面の石細胞の破片，細い道管の破片，厚壁化した種皮の破片，脂肪油及びアリューロン粒を含む内乳の小形細胞からなる柔組織の破片を認める.